

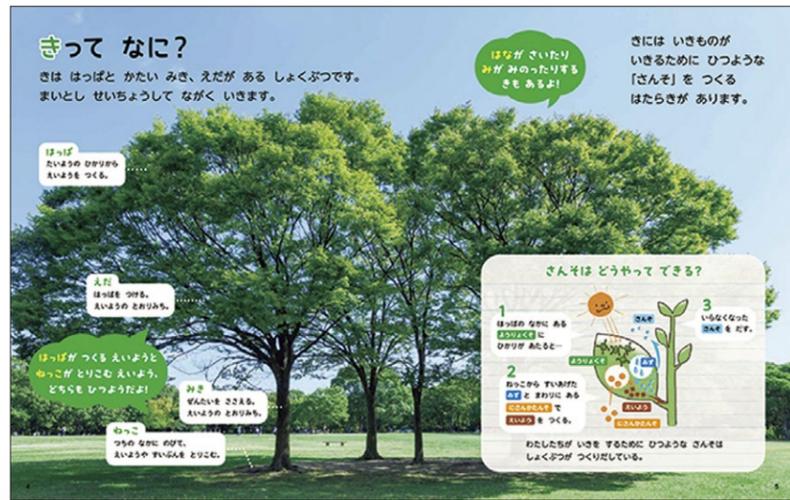


今月は「き」

街路樹や庭木、公園の並木。身のまわりに生えているたくさんの「木」とは、どのようなのでしょうか？ 木陰や果実を与えてくれたり、物作りの材料になったり……。木の役割について改めて知ると、これまでとは見方が変わるかもしれません。

ページをめくると...

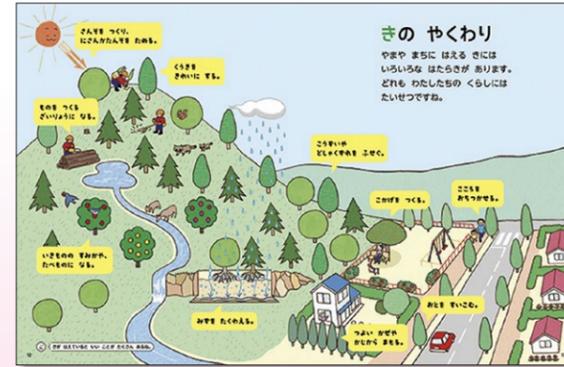
4・5 から 6・7 の展開例



木がどのような植物で、どのような働きをしているのか、一つひとつ見ていきましょう。

きには どんな やくわりがあるの?

12・13 ページ



さまざまな場所での木の役割に注目し、木が暮らしにとってたいせつな存在だと知りましょう。

森や林の中と、町の中では木の役割も違ってきます。葉、実などの木が作る物や、保水の性質などに注目して、どこでどのような役割をはたしているかをいっしょに考えてみるのもよいですね。

きから なにができる?

20・23 ページ



大きな建物などにつかわれている木は、どのような材質かということにも注目してみましょう。

身近にある物から大きな建物まで、木からできている物を子どもたちといっしょに探してみよう。園の中や家庭にある物を思い浮かべて、何でできているか考えると、木製品のほか金属やプラスチックなどの物の材質を意識するきっかけになるでしょう。

あそびの展開例

ねらい

身のまわりにどのような木があるかに興味をもち、木をたいせつにする気持ちを育む。

遊び方 (子どもが経験すること)

園や身のまわりにある木の葉っぱを集めて模造紙などに貼り、葉っぱ図鑑を作る。名前や特徴を調べて書き込んでよい。

保育者の配慮

- 木の名前や種類などを自分たちで調べることができるよう、図鑑などを準備しておく。
- 葉っぱの特徴をよく見るように、似ている葉っぱごとに分けて貼るなど工夫をする。

「しぜん」を読めば答えがわかる!
今月の
扉ページのクイズ

- にほんには なんしゅるいくらいの きが ある?
- 「ねんりん」って なに?
- きで できた どうぐには どんな ものが ある?

いろいろなきを
みてみよう!

いろいろな き

にほんには 900しゅるいより おおいくらい、せかいには 200000しゅるいくらいの きが あります。はっぱなどを よく みて、ちがいを くらべてみましょう。

1 せは たかい? ひくい?



3 はっぱの かたちは?



2 いちねんじゅう はっぱがある?



ねらい

園や家の近くにある木の名前を知り、特徴や違いに気づきましょう。

つかい方のポイント

身のまわりで見つけた葉っぱを集め、よく観察しましょう。葉の形やつき方の違い、特徴について気づいたことを話し合ってみると、発見があるかもしれません。